



ZOOMERマッドガード 取り扱い説明書

商品番号 : 09 - 09 - 0190 (オレンジ)
: 09 - 09 - 0191 (シルバー)
適応車種 : ZOOMER
フレーム号機: AF58 - 1000001 ~

- ・この度は、TAKEGAWA 商品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。
- ・取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。

ご使用前に必ずお読み下さい

取り扱い説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、当社は賠償の責を一切負いかねます。
当製品を取り付け使用し、当社製品以外の部品に不具合が発生しても当社製品以外の部品の保証は、どのような事柄でも一切負いかねます。
商品を加工等された場合は、保証の対象にはなりません。
他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。
ノーマルリアフェンダーとの同時装着不可。

⚠ 注意

下記内容を無視した取扱をすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害が想定される内容を示しています。

- ・作業等を行う際は、必ず冷間時（エンジンおよびマフラーが冷えている時）に行ってください。
（火傷の原因となります。）
- ・作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。
（部品の破損、ケガの原因となります。）
- ・製品およびフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、手を保護して作業を行ってください。
（ケガの原因となります。）
- ・走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みが無いかを確認し緩みが有れば規定トルクで確実に増し締めを行ってください。
（部品の脱落の原因となります。）

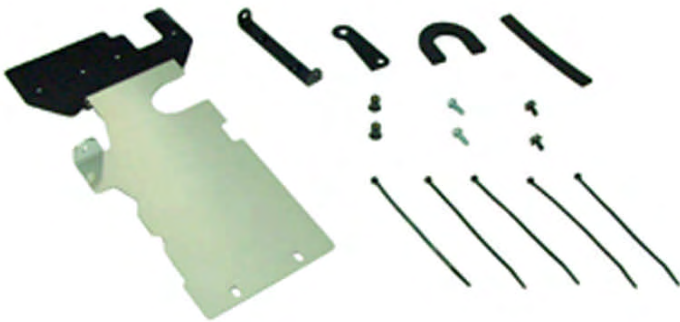
⚠ 警告

下記内容を無視した取扱をすると、人が死亡したり重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- ・走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。
（事故につながる恐れがあります。）
- ・作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行ってください。
（作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。）
- ・点検、整備等を行った際、損傷部品が見つければ、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行ってください。
（そのまま使用すると事故につながる恐れがあります。）

性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で商品および価格は予告無く変更されます。あらかじめ御了承下さい。
クレームについては、商品の材料および加工に欠陥があると認められた商品に対しては、商品お買い上げ後1ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。但し、正しい取り付け、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。
この取扱説明書は、本商品を破棄されるまで保管下さいます様お願い致します。

～商品内容～



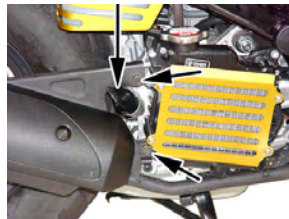
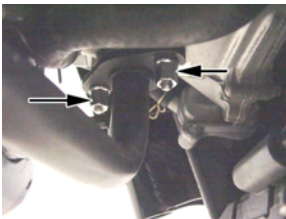
番号	商品内容	数量
1	マッドガードCOMP	1
2	ステー	1
3	チューブステー	1
4	クッション1	1
5	クッション2	1
6	ラバーナット	2
7	フランジソケットキャップスクリュー M5 x 15	2
8	フランジボルト M6 x 10	2
9	タイラップ 150mm	5

～取り付け要領～

1. リアフェンダーにクランプしてあるキャブレターチューブをホルダーから外し、リアフェンダー固定ボルト3本を緩め、リアフェンダーを取り外します。

2. オイルレベルゲージを取り外し、マフラーフランジ部のナット2個、マウントボルト2個を外し、マフラーを取り外します。
注意：マフラーが冷えていることを確認してから外して下さい。

オイルレベルゲージ



3. シートしたのフロアパネル固定ボルト4本を外します。フロアパネル後部分を跳ね上げ、フレームパイプにビニールテープ等で固定して下さい。



4. クッション1の粘着テープを剥し、マッドガードCOMPに貼付けます。貼り付けた後、クッション1を強く押さえて下さい。



5. マッドガードCOMPをリアタイヤとエンジンの間にはめ込みます。この時(4)でクッション1を貼り付けた切欠き部にエアクリーナーコネクティングチューブが、はまるようになります。



6. クランクケース後方下部の穴にラバーナットをはめ込み、ステーをフランジソケットキャップスクリューにて仮止めします。



7. マッドガードCOMPの下側2箇所穴にフランジボルトを通し、ステーに仮止めします。

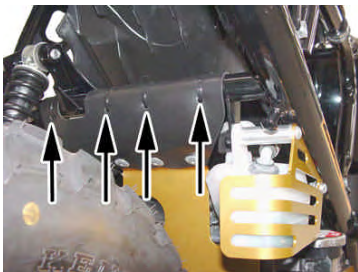


8. マッドガードCOMPの右上穴部をリアフェンダー取り付け部に載せ、STDボルトで固定します。

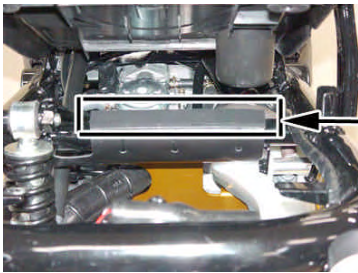


- 9.(6)(7)で仮止めしたボルト類を フランジボルト、 フランジソケットキャップスクリューの順で締め付けます。

10. マッドガードCOMPのラバー部分をフレームに巻きつけ、タイラップにて固定します。この時ラバーを張り過ぎないように、少したるませた状態で固定して下さい。



11. クッション2の粘着テープを剥し、(10)でフレームに巻きつけたラバーの上に貼り付けます。貼り付けた後、クッション2を強く押さえて下さい。



クッション2

12. キャブレターチューブのキャブレター側、エアークリーナー側それぞれを入れ替えて接続します。この時、キャブレターチューブはリアクッションの外側を通して下さい。



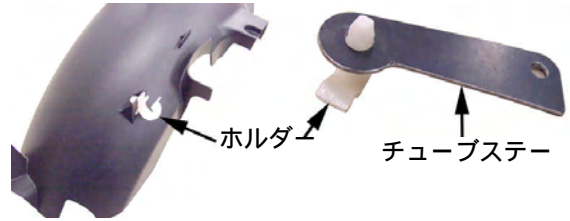
キャブレター側



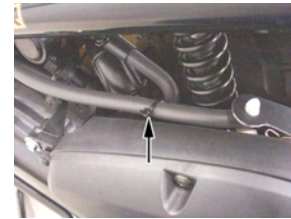
エアークリーナー側

13. リアフェンダーのホルダーを外し、チューブステーの9mm穴に差し込み、エアークリーナーのリアフェンダー取り付け穴にSTDボルトにて固定します。

この時、ホルダーにキャブレターチューブを挟み込んで下さい。
注意：ホルダーのチューブステーへの取り付け向き及び、チューブステーの車体への取り付け向きに注意して下さい。



14. プリーザーチューブのエアークリーナー側付け根と、キャブレターチューブをタイラップにてチューブ同士が十字に交わるよう固定して下さい。



15. マフラー及びフロアパネルを元に戻します。尚、マフラーのガスケットは新品の物へ交換することをお勧めします。

SPECIAL PARTS TAKEGAWA

〒584-0069

大阪府富田林市錦織東三丁目5番16号

TEL 0721-25-1357

FAX 0721-24-5059

URL <http://www.takegawa.co.jp>